## 当院の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

# 「ヒト糞便・尿中薬剤耐性細菌の検出とその性状解析に関する 研究」への協力のお願い

当院では、ご協力いただける方より日常診療において実施されます尿検査 検体の一部を提供いただき下記の研究を行います。ご協力いただける患者さ ん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理 解とご協力をお願い申し上げます。



ある種の細菌は、抗生剤などの薬剤に耐性を示すことから薬剤耐性細菌と呼ばれています。 薬剤耐性細菌の出現は様々な感染症の治療を困難にしますから、詳細な研究は不可欠です。し かし、人々がどのくらい薬剤耐性菌を持っているのか、どのような薬剤に対する耐性かについ て、まったく不明です。

皆様から提供いただいた尿から分離培養した薬剤耐性細菌と分離精製した細菌 DNA を用いて、薬剤耐性細菌の保菌率とその性状を分析します。

研究に用いる試料・情報の種類:日常診療で実施する尿検査の一部と、診療録より以下の情報を使用します。年齢、性別、実施日、尿路疾患診断名、入院・外来別、カテーテル留置の有無、症状の有無、治療薬剤

#### 対象

2019 年 12 月~ 2027 年 3 月までに当院において、尿路感染症と診断された方

#### 研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当院において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。

#### 連絡先

岐阜大学連合創薬医療情報研究科 電話番号 058-230-7616

研究責任者:山本 容正